

# 神奈川

KANAGAWA  
yokohama@mainichi.co.jp

## 横浜支局

〒231-0005  
横浜市中区本町1の3  
綜通横浜ビル6階

045・211・2471 FAX045・211・2475

川崎支局 044・589・5171  
相模原支局 042・705・4516  
横浜須賀町通 046・822・0053  
平塚通 0463・20・8357  
小田原通 0465・32・2217

【広告】  
毎日広告社横浜支社  
045・201・6804  
毎日折込 03・3208・8611  
【購読】 0120・468・012

# 音楽で能登を笑顔に

1990年代の人気ロックバンド「JUDY AND MARY」のドラマーだった五十嵐公太さん(61)川崎市出身が24日、能登半島地震の被災地を支援するライブを横浜で行う。収益の一部を被災地向けに寄付する。縁のある人たちが被害を受け、何かできないかと企画した。大きな地震が相次ぐ中、防災意識を高めたい思いもある。五十嵐さんは「被災された皆さんが音楽で笑顔を取り戻せるようにしたい」と意欲を見せている。【和田浩明】

## 川崎出身 五十嵐公太さん

五十嵐さんと能登との縁は(41)によると、今年1月1日昨年生まれた。自らが率いる一般社団法人「音楽でニッポンを元気にしようぜ」が、能登ヒバを使用して楽器を製作するプロジェクト「ATHE NOTE(アテノート)」に参加したのがきっかけだ。能登ヒバは石川県の県木で別名「アテ」。輪島塗漆器や建材に使われる。アテノートを推進する金沢市の木材販売会社「フルタニランバー」の古谷隆明社長

## 横浜で24日支援ライブ 楽器製作で縁



演奏する五十嵐公太さん(左)と心斎さん(右)一般社団法人「音楽でニッポンを元気にしようぜ」提供

プも実施した。今回も防災を促すメッセージを発信する。ライブでは新曲も披露する。曲名は「桜花爛漫」。一枚

を見た時の晴れやかな気持ち、前向きになれる情感をイメージしたい、作詞はバイオリニストで歌手の心斎(ララ)さん。五十嵐さんは「被災者を引き続き支援したい」としている。

会場はJAM THE S ECOND(横浜市中区)で午後7時開場。義援金を含む参加費は4000円。

# 心肺停止の女兒救う



森文男鎌倉署長(左)から感謝状を受け取った小児科医の高原麻里子さん(右)鎌倉市の鎌倉署で女児が救命処置された鎌倉駅前交番内に設置されるAED鎌倉市で

## 通りかかった医師 交番のAEDで

偶然が重なり女児の命が助かった。今月の女児(8)が運び込まれた。たまたま通りか

かった小児科医の高原麻里子さん(44)が交番に設置されている自動体外式除細動器(AED)で救命処置。女児は病院に救急搬送されて一命をとりとめた。その日、高原さんは早く仕事が終わり、いつもより一本早い電車に乗って帰路についていた。午後6時15分ごろ、鎌倉駅に着くと、駅前交番に親子3人が入っていき姿を見かけた。通り過ぎたが、どこか異変を感じてすぐに交番に駆け込んだ。

交番の中では女児が床に寝かされ、父親が必死に人工呼吸をしている。救急車を慌てて呼ぼうとする母親。警察官も動揺し慌てている様子だ。女児は目を

見開いたままぐったりとしている。「心停止の状態だ」。すぐにその判断したという。「AED貸して」。交番のAEDが目に入った高原さんは、女児の脈を取り、AEDのパッドを貼り付けた。女児は1回の電気ショックで意識を取り戻し、大泣きした。救急搬送されて入院したが命に別条はなかった。女児は心臓に持病があり、突然に倒れたという。

鎌倉署は19日、高原さんの迅速的確な行動に感謝状を贈った。森文男署長は「すぐに処置するのはなかなかできない。我々も見習いたい」と称賛。高原さんは「救命処置は初めてのことであったのでホッとした。医師になって良かった」と笑顔で応えた。

## 湯河原殺人・放火事件9年 情報提供を呼びかけ 県警、チラシ1000枚配布



情報提供を呼びかけるチラシを配る小田原署の永野進署長(左)JR湯河原駅で

湯河原町で2015年4月、民家が全焼し、焼け跡から住人の平井美江さん(当時66歳)の遺体が発見された。殺人・放火事件は21日に発生から9年を迎える。有力な情報は乏しく、事件は未解決のまま。県警は19日、

## 容疑者不詳で書類送付

### ビッグモーター藤沢店 除草剤散布

中古車販売大手「ビッグモーター」藤沢店(藤沢市)前の植樹帯に除草剤が散布された事件で、県警は19日、器物損壊容疑で容疑者不詳のまま書類送付した。

藤沢店の事件に関しては、県が昨年8月に店舗前の植樹帯に除草剤がまかれて街路樹が枯れたとして器物損壊容疑で被害届を提出し、県警が受理していた。捜査一課によ

ると、2020年5月ごろ、23年8月ごろ、店舗前の植樹帯を汚損した疑いがあるとしている。

捜査関係者によると、店舗の複数の従業員が除草剤の散布を認め、土壌から除草剤の成分も検出されたという。ただし、道路沿いの植樹帯のため、第三者がまいた可能性も完全に否定できないことから具体的な容疑者の特定は難しいと判断した。【宮本麻由】

中古車販売大手「ビッグモーター」藤沢店(藤沢市)前の植樹帯に除草剤が散布された事件で、県警は19日、器物損壊容疑で容疑者不詳のまま書類送付した。県警は、容疑者不詳とした理由について、除草剤をまいた人物の特定や詳細な経緯の解明などができな

同店舗舗付近の街路樹が伐採されるなどし、事件を巡っては、県内では他に川崎店と平塚四ノ宮店でも問題となった。県警は本社社員1人を逮捕し、当時の店長や従業員ら計4人を書類送検。川崎店の事件では、法人としての同社を道路法違反

容疑で書類送検している。藤沢店の事件の書類送付で県警の捜査は終了した。

藤沢店の事件に関しては、県が昨年8月に店舗前の植樹帯に除草剤がまかれて街路樹が枯れたとして器物損壊容疑で被害届を提出し、県警が受理していた。捜査一課によ

いなかたにちがいない。警察予

(第3土曜日掲載)